

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		健康栄養学部		
科目名称	教育相談						授業形態		
科目コード	421160	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	矢島 順								
授業概要	<p>本授業の目的は、児童・生徒の発達の状況に即した個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援に必要な姿勢と技法を身に付けることです。 授業を通じて、今日の児童・生徒を取り巻く状況に目を向けつつ、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動について一緒に考えていきます。</p>								
関連する科目	カウンセリング概論、臨床心理学								
授業の進め方 と方法	<p>講義および視聴覚教材を用いて、児童・生徒の個々の心理的特質や教育的課題、教師のメンタルヘルスについて解説します。さらに、グループワークにより、教育相談の方法について演習を行います。数回の授業では、自身の小中学校時の体験を振り返り授業の内容を理解するレポートの提出を行います。</p>								
授業計画 【第1回】	第1回：教育相談の意義と理論について理解し説明できる。								
授業計画 【第2回】	第2回：児童・思春期の発達とアセスメントについて理解し説明できる。								
授業計画 【第3回】	第3回：特別支援教育と教育相談/発達障害の理解と支援について理解し説明できる。（1）								
授業計画 【第4回】	第4回：発達障害の理解と支援について理解し説明できる。（2）								
授業計画 【第5回】	第5回：子どもの精神疾患の理解と支援について理解し説明できる。								
授業計画 【第6回】	第6回：性の多様生について理解し説明できる。								
授業計画 【第7回】	第7回：いじめ・非行の理解と支援について理解し説明できる。								
授業計画 【第8回】	第8回：虐待の理解と支援について理解し説明できる。								
授業計画 【第9回】	第9回：不登校の理解と支援について理解し説明できる。								
授業計画 【第10回】	第10回：教育相談の校内支援体制及び地域専門機関との連携と協働について理解し説明できる。								
授業計画 【第11回】	第11回：教育相談の方法カウンセリングの基礎的知識について理解し説明できる。（1）								

授業計画 【第12回】	第12回：教育相談の方法カウンセリングを演習で理解し、説明できる。①
授業計画 【第13回】	第13回：教育相談の方法カウンセリングを演習で理解し説明できる。②
授業計画 【第14回】	第14回：学校危機の理解と支援について理解し説明できる。
授業計画 【第15回】	第15回：教師のメンタルヘルスについて理解し説明できる。 模擬試験、最終試験
授業の到達目標	今日の児童・生徒を取り巻く状況を理解する。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外の学修 【予習】	授業期間を通じて、児童・生徒に関連する時事問題に関心を寄せ、調べていく。30分程度
授業時間外の学修 【復習】	授業後、授業で学んだ内容についてテキストを確認する。30分程度
課題に対する フィードバック	小レポートは評価後に返却及び解説をします。最終試験は事前に模擬試験を実施し解説をします。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価を行います。 ①授業後に数回実施する小レポート（25点）：各回の内容理解の程度を評価 ②最終試験（75点）：授業全体の総括として、授業の到達目標の観点から評価
テキスト	『これからの教育相談』北樹出版 高岸幸弘・井出智博・蔵岡智子 著 ISBN978-4-7793-0562-7c3037
参考書	
備考	